

サロン「おひさま」便り

2015. Vol. 2

由利組合総合病院
がん相談支援センター
0184-27-1200

アクアパルの解放感
スペースに飾った皆さんの作品

おひさまで描いた
皆さんの作品

◆◆サロンおひさまinアクアパル開催しました◆◆

テーマ:自分や家族ががんになったとき
どんなふうに病院を活用したらいいの?
★だれかに話すということ がん経験者
☆生活を支える病院のサポート

安藤秀明教授



年間、105,888名の働くがん患者が増加。
がんになると体も辛いけど、生活も辛い。

がんになる人は
増えている。
治る人も増えている。

どこに相談
できるのか?
主治医・担当看護師のほかに
予約・料金不要の
がん相談支援センターがある。

がん経験者のかたの体験談

◇退院したら急に一人ぼっちになってしまった感覚になったこと

◇子宮体がん手術後のリンパ浮腫について緩和ケア外来に通院したことで、がんによって生じたいろいろな辛さをトントんと乗り越えていけたこと

◇緩和ケアや相談支援センター、がんに関連したイベントなどに参加して自分から情報を得たこと

などなど、貴重なお話しをしていただきました。



絵心ない
と思ってたけど・・・
できたわ～

参加者の声

★講演会について
・支援センターに医療費や精神的なことも相談できることが分かった
・経験者の話が聞けて良かった
・年に数回やってほしい・もっと大勢の人に聞いてほしい内容だった

★茶話会について
・みなさんの様子を聞いて安心した
・もっと話す時間が欲しかった
・同じ病気の人と情報交換できたし心が落ち着いた
・みなさんの苦労や発想の切り替えを情報交換できて参考になった

6月16日がんサロンで「認知症とがん」のテーマで認知症看護認定看護師より勉強会を開催しました。認知症患者さんのご家族の体験談や今後自分が認知症になったらどうしようという不安を抱えた方々が参加をされ、意見交換が活発にされました。

茶話会では、入院患者さんの癒しにつながるパステル和アートの体験希望が数件あり、インストラクターのアドバイスやサポートにより和やかなムードで参加者皆さん一人一人素敵な作品が作成され、記念写真を撮り、笑顔が溢れました。

次回、がんサロンは7月21日です！11時から「がんの治療と医療費」のテーマでソーシャルワーカーから学習会を予定しています。また、13時から茶話会も予定してますので気軽に参加下さい。